



アジア文化隔月報 No.2 1978年12月1日 発行 水牛編集委員会...

300円 年購読 2400円(送料共)

第2号目次

- 1 シンダオ(堀田正彦) ● タイのマ...
2 ● 収蔵品を使った(藤本ひかる) ● 韓...
3 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
4 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
5 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
6 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
7 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
8 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
9 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
10 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
11 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...
12 ● 「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...

本牛編集委員会は、十二月一日より左記に移転しました。電話連絡は午前十一時から午後五時までです。東京部：中野区南台二五二一七六...

ミンダオへ 民衆演劇をもとめて

堀田正彦

ミンダオとは、なにか?

一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した。ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した。ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

「ワカ村」をめぐって(李銀子) ● ア...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...

ミンダオとは、なにか? 一九七七年一月、インドネシアの島嶼に、ミンダオ島の民衆演劇の現場を体験した...



あり、唄はす。この海、日は昇り、日は沈む。この海、波はよせ、またかえす。大海原は、わが心。この浜は、わが故郷。明日あつて、村人たちはおしを握り、前へ前へ歩きます。唄はうつろ、やがて大海原へ、わが心。わが生きるゆへ、この村。と、一言に、こぶしが空に突き出された。武器としての演劇...

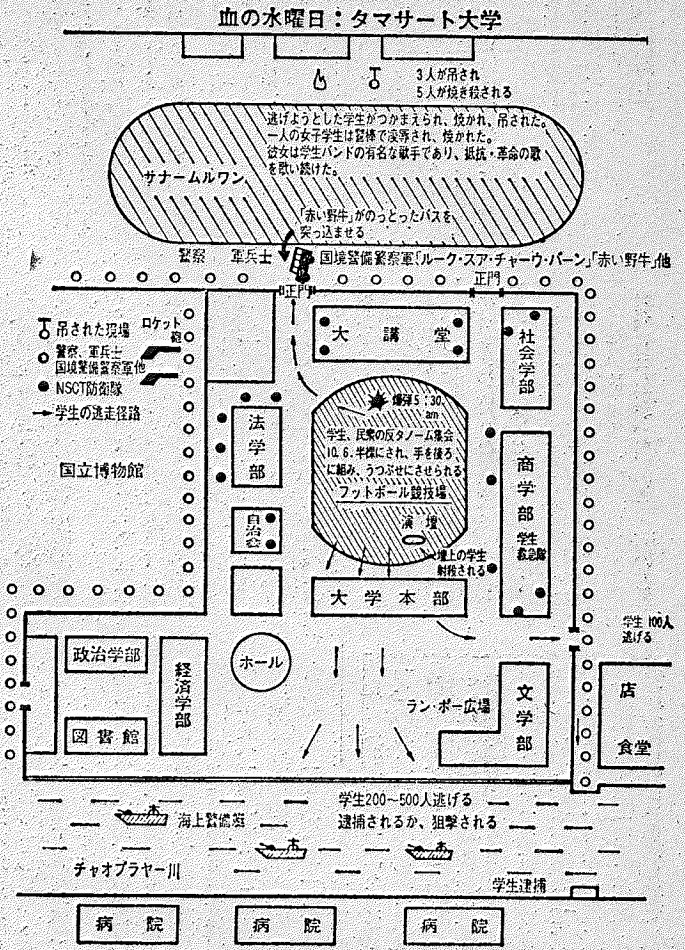
タイのマンガ 労働者農民が とびこんできた

マンガ労働者 農民は、一九七八年五月、タイで出版された雑誌「オムノイ労働者」とに掲載されたものである。

この雑誌は、現在裁判中の彼らについての紹介、オムノイ地区の労働実態、そのたにかの意識について述べている。

工場内部の実態など、マンガに描かれているシーン、タイのハラ・シーン工場の女子労働者のたたかひを強調した記録映画「これらは決して忘れぬ」を撮影する。

水牛



血の水曜日：タマサート大学... 国立博物館... 学生200-500人逃げる...

血の水曜日に アジア演劇の原型を 見ることが出来る

一九七六年十月四日のこと。一九七六年十月四日。一九七六年十月四日。

一九七六年十月四日。一九七六年十月四日。一九七六年十月四日。一九七六年十月四日。

一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。

一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。

一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。

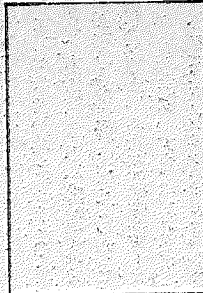
太子に似せたスリーヤンを... 一九七七年十月四日。一九七七年十月四日。

水牛創刊号を読んで... 私「水牛」を友人からもらいまして、一



水牛創刊号を読んで (2) 在日学生生(2)

演劇のつくりかた ミンダナオ風



これは、フィリピン最大の都市マニラ、ミンダナオ島に暮らすミンダナオ人（MSPCS）が編み出した「創造的演劇」の一例である。MSPCSとは、ミンダナオ島、およびルソン島に暮らすミンダナオ人、ルソン島に暮らすミンダナオ人のための「ミンダナオ人連帯会」の略称である。ミンダナオ島、ルソン島に暮らすミンダナオ人のための「ミンダナオ人連帯会」の略称である。ミンダナオ島、ルソン島に暮らすミンダナオ人のための「ミンダナオ人連帯会」の略称である。

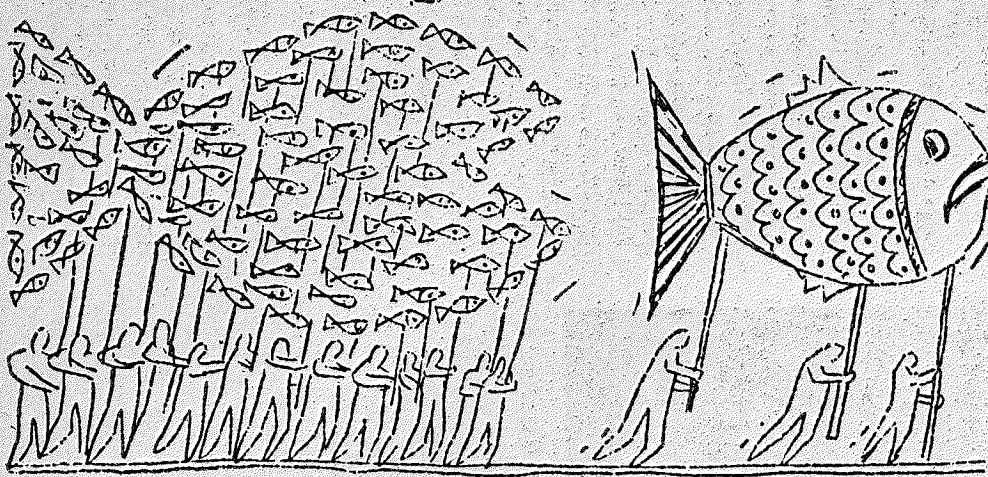
たどつた。それが「劇」の始まりだ。その後、戒厳令下のミンダナオ島、外国資本の経済侵略と社会情勢が、貧民大衆の自立をめぐる根拠地の形成が急務となり、MSPCSは、PETA（フィリピン教育演劇協会）の演劇運動理論を基にした「社会意識のための演劇」を実施するようになった。たどつた。それが「劇」の始まりだ。

「社会意識のための演劇」を実施するようになった。たどつた。それが「劇」の始まりだ。その後、戒厳令下のミンダナオ島、外国資本の経済侵略と社会情勢が、貧民大衆の自立をめぐる根拠地の形成が急務となり、MSPCSは、PETA（フィリピン教育演劇協会）の演劇運動理論を基にした「社会意識のための演劇」を実施するようになった。たどつた。それが「劇」の始まりだ。

なぜ劇をやるのか

人間が全面的に解放されるという作業は、人々が個人的な夢や願望を達成したというレベルで止まっている限り何の意味もない。それは、だから共同体を形成していき、過程の中で集約的に行われなくてはならない。そこには、人々が個人でなく集合体として育ち、かれらの才能や技術も、集団の形で伸びていくことができる。

農村共同体の人たちにとって、都会をへらした「ミンダナオ」は、役に立たない。テレビ、映画、新聞、あるいはそれに類したものは、高価すぎるか、無益なものである。そこで、もっと小さなミンダナオを、農村共同体向けにアレンジし、利用できるようにすることがある。



194 194 !!! 194 194 194 194 194 194 194 194 194 194

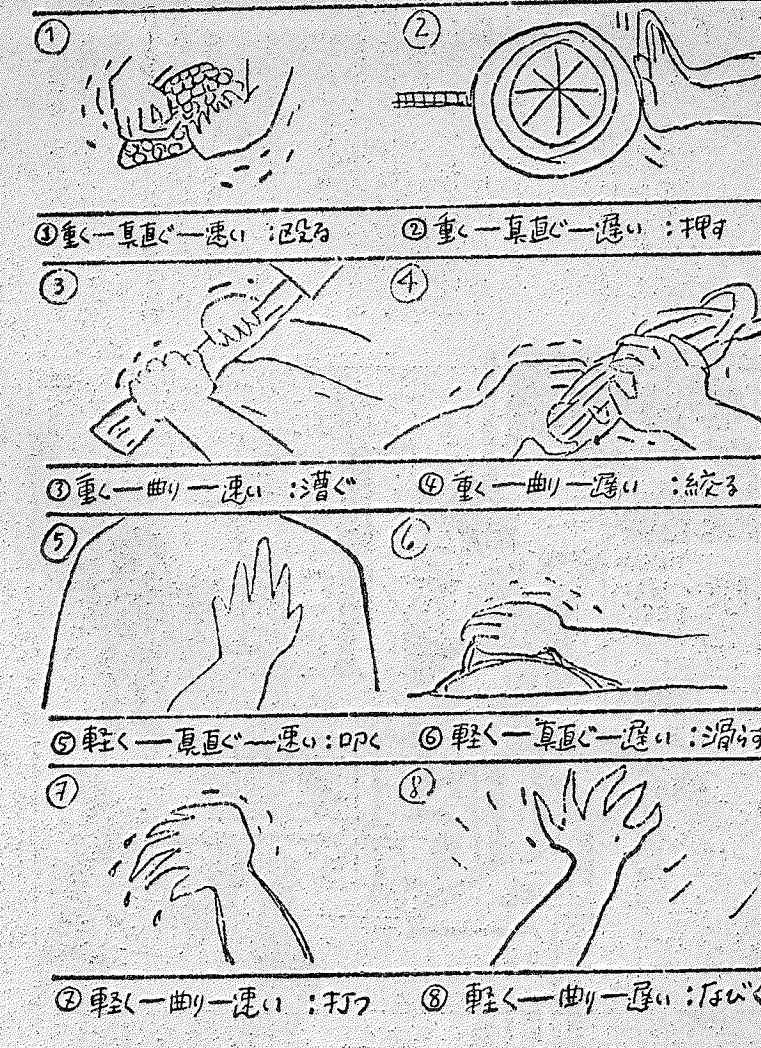
1 共同体を築くこと。
2 それぞれ役割を担うこと。
3 自分たちの自立を促すこと。
4 土着性。
5 キリスト教文化の対峙。
6 全体的、かつ歴史的背景を基にした演劇に立つこと。

劇に必要な四つのこと

このセミナーは、創造的演劇についてのもの。われわれは、高価な道具や舞台装置、台本、シナリオを必要としない。われわれは、手に入る、安価なものを使って、最も効果的な演出をする。

空間

われわれがこの手紙に任せておきたいのは、ある空間を占めることだ。他の事物の存在を同じ空間に占める。紙、鉛筆、家具、人、われわれ。それが最初に学ぶべき要素である。



① 重く、真直ぐ、速い：記憶
② 重く、真直ぐ、速い：押す
③ 重く、曲り、速い：滑る
④ 重く、曲り、速い：絞る
⑤ 軽く、真直ぐ、速い：叩く
⑥ 軽く、真直ぐ、速い：滑す
⑦ 軽く、曲り、速い：打つ
⑧ 軽く、曲り、速い：なぐ

2 テラスチア（構造）
① 中心の開口部は、家の屋根を移動する。中心の開口部は、家の屋根を移動する。中心の開口部は、家の屋根を移動する。

3 動作
動作の強弱は、新しい動作を説明するために必要な。動作の強弱は、新しい動作を説明するために必要な。動作の強弱は、新しい動作を説明するために必要な。

4 サウンド（音）
サウンドは、音を使って、空間を表現する。サウンドは、音を使って、空間を表現する。サウンドは、音を使って、空間を表現する。

1 舞臺の役割
舞臺の役割は、演劇の中心となる。舞臺の役割は、演劇の中心となる。舞臺の役割は、演劇の中心となる。

ある事件を肉体的に表現する。これは、演劇の中心となる。舞臺の役割は、演劇の中心となる。舞臺の役割は、演劇の中心となる。

それが終ると、グループは交代する。ひと通り終われば、全体で集い、舞台上での体験を話し合う。特に、はじめて上つて観客を見た時、そのあと動きや動作をした時との違いについて話し合う。

この訓練に含まれている原則は、つぎのすべての演技者は舞台の上でも、役柄を持っていないことを理解すべきこと。何もせずに舞台上に立っているのは、演劇者としての存在（または彼女）が表現した瞬間を持つこと。彼女（または彼女）が、舞台上でこの演技を通して、それを表現しようとする限り、あつたり、あつたりするべきこと。

黒色トント 演劇ワークショップから呼びかけます

演劇ワークショップは、私たちがなした「黒色トント」から、演劇を真実化するために、あなたたちにもワークショップを呼びかけます。ワークショップとは、演劇の訓練を通じて、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。

3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

演劇ワークショップは、私たちがなした「黒色トント」から、演劇を真実化するために、あなたたちにもワークショップを呼びかけます。ワークショップとは、演劇の訓練を通じて、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。

この訓練は、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。演劇者は、舞台上でこの演技を通して、それを表現しようとする限り、あつたり、あつたりするべきこと。

演劇ワークショップは、私たちがなした「黒色トント」から、演劇を真実化するために、あなたたちにもワークショップを呼びかけます。ワークショップとは、演劇の訓練を通じて、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。

この訓練は、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。演劇者は、舞台上でこの演技を通して、それを表現しようとする限り、あつたり、あつたりするべきこと。

演劇ワークショップは、私たちがなした「黒色トント」から、演劇を真実化するために、あなたたちにもワークショップを呼びかけます。ワークショップとは、演劇の訓練を通じて、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。

この訓練は、演劇者の想像力を刺激し、想像力をかき立てるための訓練である。演劇者は、舞台上でこの演技を通して、それを表現しようとする限り、あつたり、あつたりするべきこと。

フリードリヒ演劇の 伝統をささえる 反権力と抵抗の精神

寺見元恵

私は前号で、七十数年ぶりに上演された...

占領下の生活をいれたらびと、ひとと...

「私ども、よくよくエピソードをならせ...

民衆の歌 キムンと朝鮮民衆演劇の

久保 健

1 ある朝鮮芸術論

旗田は、その論文「日本人の朝鮮観」...

「民族性及び民族精神は、俗謡、小説、劇...

は、同時に、日本の民衆から朝鮮文化の固有...

「朝鮮舞踊は『悲しき』や『恨み』や『怒り』...



楊州山台の仮面劇、コンニップとヌンクンジョギの場面。

く、咽ぶが如き痛切な哀愁の曲調は向...

2 村山知義の「舞踊」

こうして発言の根拠にあるのは、朝鮮民族...

「朝鮮舞踊は『悲しき』や『恨み』や『怒り』...

水牛案内板
野遊びの歌 14分 スライド十カセット
ナイフの歌 10分 スライド十カセット

東洋文庫
甲子夜話 (全6巻)
日本風俗備考 (全2巻)

中国民衆叛乱史 1 (全3巻)
道教
熱河日記

平凡社
東洋文庫
甲子夜話 (全6巻)
日本風俗備考 (全2巻)

